

令和7年度 教 育 計 画						学校番号 6	
松山市立清水小学校							
校長名	桐山 真美	学級数	17 (4)	児 童 生徒数	407	教職員数	24

学校の教育目標

夢をもち、心豊かにたくましく生きる清水っ子の育成

校訓

にこにこ
と仲良くする子

いきいき
と学習する子

はつらつ
と生活する子

- ・多様性を尊重する道德教育、人権・同和教育、特別支援教育の推進
- ・いじめ防止、デジタル・シチズンシップ教育、不登校対策の推進
- ・学級・学年活動、異年齢集団活動の充実
- ・「いきがい交流センターしみず」等の地域の方々や他校園との交流

- ・基本的学習習慣の確立
- ・資質・能力を育てる「主体的・対話的で深い学び」の実現（「松山の授業モデル」とICT活用）
- ・「ふるさと清水」への愛着と誇りを育てる教育の推進
- ・心をゆさぶる体験活動の充実
- ・学校図書館の活用と読書活動の推進

- ・基本的生活習慣の確立（心と体の健康、食育）
- ・命を守る安全教育、防災教育の推進
- ・自己肯定感や夢を育むキャリア教育の推進
- ・主体性、社会性や奉仕の心を育てる愛校活動（清掃・挨拶・飼育）の推進
- ・SDGsに関する取組の充実

学 校

「個が活躍できる場、共に学び合う場、安全・安心な場」としての学校

「温かく人間性豊かな教師、学び続ける教師、共働・協働する同僚性のある教師」と
「献身的な専門スタッフ」による高い学校組織力

笑顔があふれる学校づくり

温もりのある家庭

学校を支える力強いPTA

頼もしい見守り隊

家 庭

熱心な地域の諸団体 公民館や多彩な文化施設

豊富な地域学習材・地域人材

校内にある「いきがい交流センターしみず」

連携しやすい大学・高校・中学校、研修センター等

防災センターや中央消防署等

地 域

重 点 目 標	1 にこにこと仲良くする子の育成 ◎ 多様性を尊重する道徳教育、人権・同和教育、特別支援教育の推進 ○ いじめ防止、デジタル・シチズンシップ教育、不登校対策の推進 ○ 学級・学年活動、異年齢集団活動の充実 ◎ 「いきがい交流センターしみず」等の地域の方々や他校園との交流 2 いきいきと学習する子の育成 ○ 基本的学習習慣の確立 ◎ 資質・能力を育てる「主体的・対話的で深い学び」の実現（「松山の授業モデル」とICTの活用） ◎ 「ふるさと清水」への愛着と誇りを育てる教育の推進 ○ 心をゆさぶる体験活動の充実 ○ 学校図書館の活用と読書活動の推進 3 はつらつと生活する子の育成 ○ 基本的生活習慣の確立（心と体の健康、食育） ◎ 命を守る安全教育、防災教育の推進 ○ 自己肯定感や夢を育むキャリア教育の推進 ○ 主体性、社会性や奉仕の心を育てる愛校活動（清掃・挨拶・飼育）の推進 ◎ SDGsに関する取組の充実 （◎令和7年度に特に注力する事項）
管 理 運 営	1 人的管理 ○ 温もりと相互信頼を基盤とした、笑顔があふれる働きやすい職場づくり ○ 心身の健康管理と服務規律の厳正化、報告・連絡・相談・協働・確認の徹底 ○ 一人一人の意識改革と業務改善、地域連携等による働き方改革の推進 ○ 目標チャレンジ制度・新しい研修制度等を生かした人材育成 2 物的管理 ○ 安全・安心で潤いのある充実した教育環境の整備 ○ 日常的な安全点検による潜在危険箇所の早期発見・早期対応 ○ 施設・設備・備品等の適正な管理と有効活用 3 事務管理 ○ 事務内容の明確化と事務処理の適正化・効率化 ○ 決裁等の改善による文書事務の整理と個人情報等の適切な管理 ○ 校務分掌の適正化と協力体制による正確な処理と相互確認の徹底
校 教 育 の 特 色	本校が位置する城北「清水の里」は、縄文時代からの古い歴史をもち、豊かな生活文化や教育的伝統を有する地域である。今年度は、本校が現在の地に創設されてから97年目（明治5年、鉄砲町に清水学校ができてからは152年目）を迎える。平成14年度に四国で初めて小学校と施設を共用する「いきがい交流センターしみず」が創設されてから23年間続けている福祉と教育が連携した活動は、本校教育の大きな特色である。また、近隣にある大学や高校、中学校、各種施設、教育熱心で協力的なPTAや地域諸団体と進めてきた連携は、「ふるさと清水」を誇りに思う児童の育成に寄与している。こうした伝統を基盤に、教職員と専門スタッフが「チーム清水」として協力し合い、「にこにこ いきいき はつらつ」とした児童の育成に努めている。